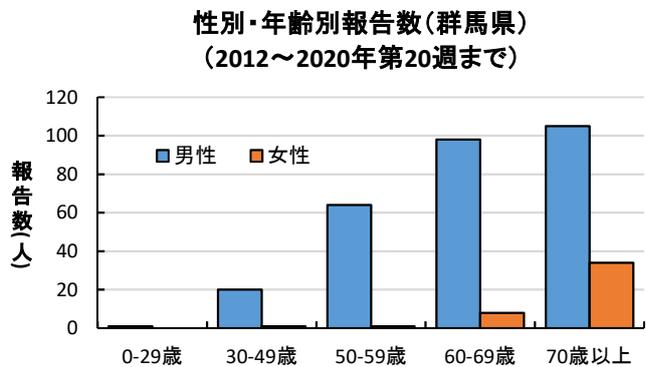
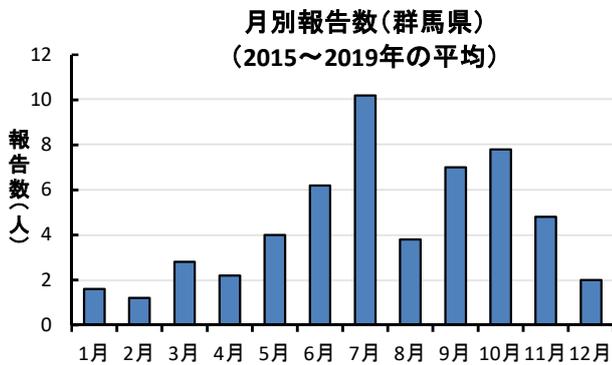
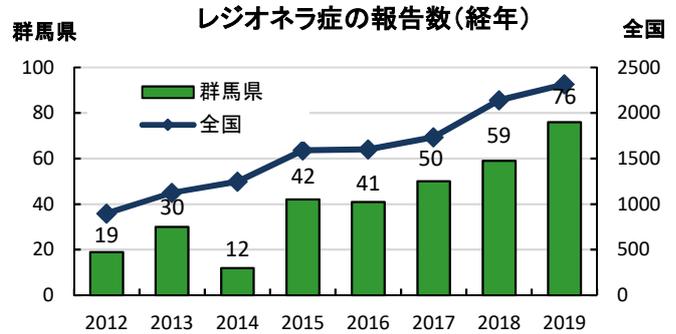


レジオネラ症は夏期に増加します!

◆ 患者発生の状況

- 近年、全国的にレジオネラ症が増加傾向にあります。
- 群馬県でも近年増加傾向で、2012年～20年（第20週まで）の報告では、50歳以上の方が93%を、男女比では男性が87%を占めています



◆ どんな病気?

- レジオネラ属菌が原因で起こる感染症です。レジオネラ属菌は一般的には水中や湿った土壌中などにアメーバ等の原虫類を宿主として存在しています。レジオネラ属菌を含むエアロゾル（目に見えないほどの細かい水滴）やほこり・ちりを吸入することで感染します。
- 高齢者や糖尿病、肺疾患など基礎疾患のある人、抵抗力が弱い人は重症化しやすく、急激に悪化して命に関わることもあります。

◆ 予防・対策は?

- 浴槽水や加湿器の水は、こまめに換水や洗浄をして清潔を保ちましょう。
- エアロゾルが発生する高圧洗浄、ほこりやちりが発生する作業の際にはマスクを着用しましょう。



群馬県の
マスコット
「ぐんまちゃん」

新型コロナウイルス感染症対策で使用停止した 建物や施設の再開に注意しましょう!

数週間にわたり使用を停止した建物や施設では、配管中の水が滞留し、レジオネラ属菌が増殖してレジオネラ感染症の患者が発生する危険性が高くなります。使用再開時にはフラッシングや洗浄・消毒などにを実施しましょう。